

2020年1月11日 ~ 2020年1月17日

2020年1月21日

### 先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は対米ドル・対円ともに小幅に上昇しました。トルコの2年国債金利は低下しました。

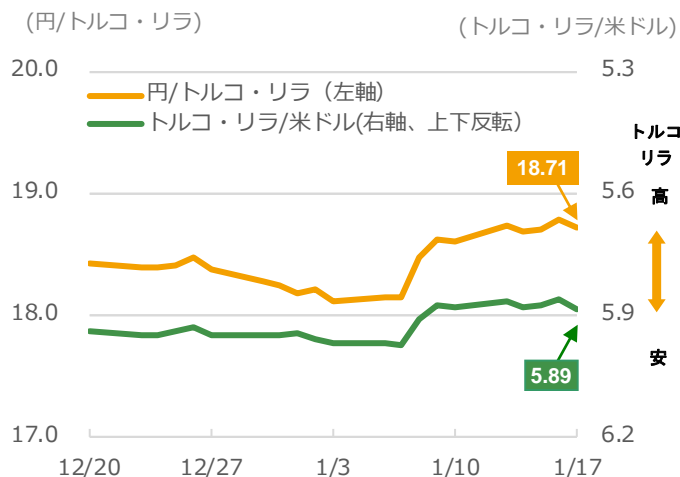
先週は前週の動きに加えて、15日（米国）に米中通商協議の第1段階の合意署名が行われたことから、投資家のリスク選好的な姿勢が継続しました。また、トルコ中央銀行は16日（現地）の金融政策委員会で政策金利（1週間物レポ金利）を12.00%から11.25%に、0.75%ポイント引き下げることを決定しました。発表後トルコ・リラは対米ドル・対円ともに上昇しました。国債金利は低下しました。

### 今週の見通し

今週は、トルコ国内の経済指標には注目度が高いものはありません。トルコの足元のインフレ率は加速しており、追加利下げにより実質金利が低下しトルコ・リラ資産の投資妙味が低減する可能性があります。ただし、名目金利は他国対比で高い状態であり、市場のリスク選好的なセンチメントが続く限り、トルコ・リラは底堅い展開になると考えています。

### トルコ・リラ 為替推移

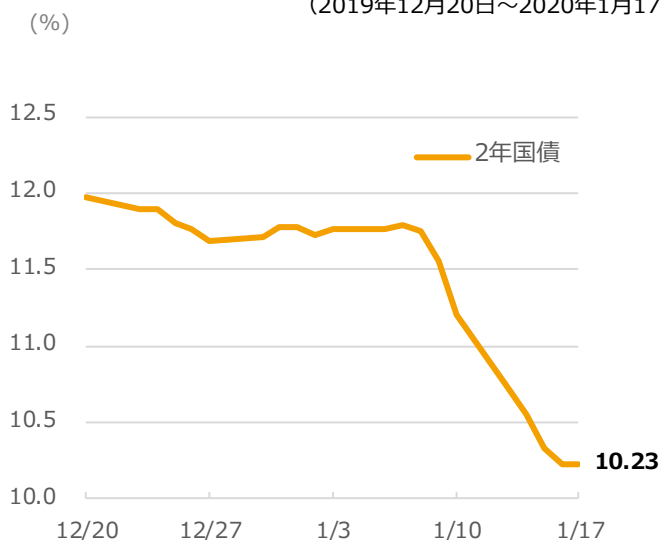
(2019年12月20日~2020年1月17日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

### トルコ 金利推移

(2019年12月20日~2020年1月17日)



(出所) Bloomberg等より大和投資信託作成

#### 当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和投資信託が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。